

令和5年度 多様で特色ある県畜産物の生産消費促進事業

消費促進活動
支援メニュー

県内独自の銘柄
(ブランド) 畜産物の
販路の定着化, 拡大



販売機会
販売実績の増

需要増大
交渉力向上

持続的な地産地消

需要に応える
安定生産・品質向上

農場の生産活動をスマート化!
生産性の向上 労働力の低減

人手が足りない! 収益を上げたい!
でも今の施設規模で頑張りたい!
そんな生産者を応援します。



採卵養鶏・養豚 ICT等技術導入支援メニュー

農場へのICT・IoT機器等の導入整備費用を支援する補助メニューです。

NEW ① ネット環境セットメニュー

補助率 **1/2**

補助事業者1件あたり補助対象事業費
上限12,000千円
(最大**6,000千円**補助)

② 機器単独メニュー

補助率 **1/2**

補助事業者1件あたり補助対象事業費
上限8,000千円
(最大**4,000千円**補助)

○ 対象となる方

県内拠点の採卵養鶏・養豚生産者のうち、(県外企業が役員等の多数を占める者は除く。)
令和5年2月1日の飼養頭羽数が次の規模の者 **養豚: 1万頭未満** **採卵養鶏: 20万羽未満**

○ 主な要件

自ら消費促進活動支援メニュー活用(イベント等への参加)に努める。もしくは、取引関係者へ活用を働きかけるよう努める。

○ 事業実施主体 **NEW**

事業実施主体を通した補助から、**交付対象事業者への直接補助**へと変わります。

<手続きの流れ> **交付対象事業者** ↔ **県**

相互の働きかけで
生産者にも販売者にも
メリットに!

補助対象経費

- ・ 機器等購入費
- ・ 設置費
- ・ 運搬料
- ・ 宅配・郵送料
- ・ システム設定費
- ・ システム構築費
- ・ システム構築に係る旅費・謝金
- ・ 農場内の運用環境整備に係る旅費・謝金
- ・ (①のメニューのみ) ネット環境整備費(対象機器等の購入に付随して施工される場合)



対象畜種

補助対象機器等

共通	①環境モニタリングシステム
共通	②畜舎環境制御システム
共通	③畜産設備機器等連携システム(ダッシュボードシステム等)
共通	④経営管理支援システム
共通	⑤飼料タンク残量管理システム
豚	⑥個体管理機械装置(体重等自動測定カメラ等)
豚	⑦デジタル超音波画像診断装置
鶏	⑧異常卵検査装置
鶏	⑨ひび卵検査装置

※要望等は最寄りの家畜保健衛生所等までご連絡ください。